

| NO.<br>発生月<br>時間帯    | 職 種<br>年齢<br>経験年数                   | 事業の種類               | 事故の型                             | 災害の概要  |
|----------------------|-------------------------------------|---------------------|----------------------------------|--|
|                      |                                     |                     | 起因物                              |  |
| No.1<br>1月<br>4～5時   | 貨物自動車<br>運転者<br>60歳代<br>4年          | 一般貨物自動車<br>運送業      | 交通事故<br>トラック                     | 4トントラックを運転して県道を走行中、反対車線にはみ出し、対向してきた10トントラックに衝突した。  |
| No.2<br>1月<br>2～3時   | 製造工<br>60歳代<br>6年                   | パン、菓子<br>製造業        | 転 倒<br>その他の<br>用 具               | 工場内の床に置かれた障害物に足を引っかけて転倒し、左ひざと右肩を骨折した。その後、入院中に骨折に伴う血栓症を発症し、死亡した。  |
| No.3<br>3月<br>11～12時 | その他の<br>製造工<br>60歳代<br>10年          | その他の<br>製造業         | 墜落・転落<br>フォーク<br>リフト             | フォークリフトの爪部分に乗って、棚に置かれている荷物を取ろうとしたところ、足を踏み外して約2.5メートル下のコンクリート床上に墜落し、頭部を強打した。                                    |
| No.4<br>5月<br>9～10時  | 土工<br>40歳代<br>15年                   | 上下水道<br>工事業         | 激突され<br>掘削用機械                    | 下水道工事で污水管の埋戻し作業中、ドラグショベルの足元の地盤が崩れたため、ドラグショベルが前方に傾き、そのバケットが掘削溝の簡易土止めの中で地ならし作業を行っていた被災者に激突した。                    |
| No.5<br>5月<br>15～16時 | 水産物加工工<br>(外国人)<br>30歳代<br>1ヶ月      | 水産食料品<br>製造業        | はさまれ・巻<br>き込まれ<br>その他の一般<br>動力機械 | 冷凍加工工場において、イワシが入ったパレットを自動で積み重ねる機械の電源を切らずに、清掃作業をしていたところ、急に動き出した機械に頭部をはさまれた。                                     |
| No.6<br>5月<br>11～12時 | 製造工<br>40歳代<br>14年                  | その他の<br>土石製品<br>製造業 | 飛来、落下<br>その他の一般<br>動力機械          | 住宅用ブロックを製造するコンクリート成型機内に残ったコンクリートかすを取り除く作業中、上昇させていた成型機の下枠が外れて落下し、被災者の頭部に当たった。                                   |
| No.7<br>5月<br>6～7時   | パン、菓子<br>製造工<br>(外国人)<br>30歳代<br>6年 | パン、菓子<br>製造業        | はさまれ・巻<br>き込まれ<br>食品加工用<br>機 械   | パンを焼き上げる機械の清掃作業中、その機械の扉の安全装置を切って、機械の中に身体を入れて清掃していたところ、別の作業者が機械を稼働させたため、動き出した機械に頭部をはさまれた。                       |
| No.8<br>6月<br>14～15時 | 作業員<br>50歳代<br>14年                  | 倉庫業                 | 飛来・落下<br>通 路                     | 商品の積卸を行うトラックバースにおいて、商品を満載にしたかご車（重量約500キロ）を人力で搬送中、段差に気付かず1メートル下のコンクリート面に転落し、かご車に積んでいた商品の下敷きになり、2日後に死亡した。        |
| No.9<br>6月<br>11～12時 | 製材工<br>70歳代<br>10年                  | 木材・木製品製<br>造業（製材業）  | 切れ、<br>こすれ<br>帯のこ盤               | 自動送材車式帯のこ盤で丸太の製材作業中、フォークリフトで運搬して丸太が帯のこ盤の近くにいた被災者の方向に転がったため、逃げようとした際、帯のこ盤の刃部に左上肢（左腕部分）が触れて、巻き込まれ、左腕部から切断し、死亡した。 |

| NO.<br>発生日<br>時間帯      | 職 種<br>年齢<br>経験年数    | 事業の種類                     | 事故の型                     | 災害の概要   |
|------------------------|----------------------|---------------------------|--------------------------|---|
|                        |                      |                           | 起因物                      |   |
| No.10<br>7月<br>6～7時    | 作業員<br>40歳代<br>25年   | 製造業<br>(鉄鋼業)              | はさまれ・<br>巻き込まれ           | 機械設備の修理作業において、可動式の床の下に入り、その床を支える油圧シリンダーの傾きを調整していたところ、下がってきた床とコンクリート基礎部に頭部を挟まれて、死亡した。  |
|                        |                      |                           | その他の金属<br>加工用機械          |   |
| No.11<br>8月<br>21～22時  | 作業員<br>30歳代<br>4ヶ月   | その他の<br>非鉄金属<br>製造業       | はさまれ・<br>巻き込まれ           | 型枠に残ったアルミかすを取り除く作業中、コンベアと回転する機械装置との間に足を挟まれ、全身を巻き込まれて死亡した。   |
|                        |                      |                           | その他の一般<br>動力機械           |   |
| No.12<br>9月<br>9～10時   | 自動車整備工<br>40歳代<br>4年 | その他の製造業<br>(自動車整備業)       | はさまれ・<br>巻き込まれ           | 自走式木材破砕機の修理作業中、上に持ち上げていた木材を入れる投入口が下がってきて、投入口と破砕機本体の間に頭部をはさまれ、死亡した。  |
|                        |                      |                           | 混合機・<br>粉砕機              |   |
| No.13<br>7月<br>10～11時  | 作業員<br>60歳代<br>5年    | ゴルフ場                      | 高温・低温の<br>物との接触<br>(熱中症) | 午前6時からゴルフ練習場内の草刈作業後に芝刈機の刈高を調整していたところ、午前10時頃に急に体調を崩したため、屋根がある休憩場所で休憩していたが、体調が回復しないので、救急車で病院へ搬送、入院した。その後、死亡した。当日の作業場所の気温は35度であった。 |
|                        |                      |                           | 高温・低温<br>環境              |   |
| No.14<br>9月<br>9～10時   | 作業員<br>40歳代<br>15年   | 木造家屋<br>建築工事業             | 感電                       | 住宅新築工事で外壁取付作業中、台風の影響で屋外の引込線(100ボルト)の被覆が剥がれた状態で足場の建地に引っ掛かり、通電状態となっていた。この足場に被災者が接触して感電、死亡した。                                      |
|                        |                      |                           | 送配電線等                    |   |
| No.15<br>9月<br>11～12時  | 土工<br>40歳代<br>3年     | その他の<br>建設業               | はさまれ・<br>巻き込まれ           | 工事現場で、トラックのタイヤが埋まって動けなくなったため、ドラグショベルのバケットにワイヤーロープを掛けて、けん引、移動させた後、バケットに掛けたワイヤーロープを被災者が取外していたところ、急にバケットが動きだし、トラックの後部との間に挟まれた。     |
|                        |                      |                           | 掘削用機械                    |   |
| No.16<br>10月<br>15～16時 | 管理者<br>60歳代<br>30年   | その他のパル<br>プ・紙・紙加工<br>品製造業 | 墜落・転落                    | 工場内設備の撤去に伴う立ち合い作業中、被災者がエア配管のバルブを閉めようとして中二階に上ったところ、撤去作業で床の一部が撤去されていた開口部(高さ約2.7メートル)から墜落し、死亡した。                                   |
|                        |                      |                           | 開口部                      |   |
| No.17<br>10月<br>9～10時) | ダクト工<br>60歳代<br>40年  | その他の建設業<br>—その他           | 墜落・転落                    | 工場内にある工事現場において、設備と設備の天井部分との間に設置した手すり等のない棚足場上を通行したところ、棚足場の端(高さ約3.2メートル)から墜落し、死亡した。   |
|                        |                      |                           | 作業床・<br>歩み板              |   |
| No.18<br>10月<br>9～10時  | 作業員<br>50歳代<br>36年   | その他の<br>精密機械器具<br>製造業     | 墜落・転落                    | ピッキングフォークリフトを使用して、製品棚に商品を補充する作業中、運転席から体を持ち出して補充する商品を取ろうとしたところ、高さ約2.6メートルの運転席の端から墜落し、死亡した。                                       |
|                        |                      |                           | フォーク<br>リフト              |   |

| NO.<br>発生月<br>時間帯      | 職 種<br>年齢<br>経験年数  | 事業の種類         | 事故の型        | 災害の概要  |
|------------------------|--------------------|---------------|-------------|--|
|                        |                    |               | 起因物         |  |
| No.19<br>10月<br>8～9時   | 作業員<br>50歳代<br>24年 | その他の<br>建設業   | 墜落・転落       | 先端に搭乗設備を設置した積載型トラッククレーンで伐採した木枝を回収する作業中、立木に挟まった木枝にベルトスリングを付けて引っ張ったところ、挟まっていた木枝が外れた反動で搭乗設備から投げ出され、高さ約8.8メートル下に墜落し、死亡した。      |
|                        |                    |               | 移動式<br>クレーン |  |
| No.20<br>10月<br>15～16時 | 解体工<br>40歳代<br>3ヶ月 | 木造家屋<br>建築工事業 | 飛来・落下       | 個人宅の木造倉庫解体工事において、簡易擁壁の支柱（長さ約1メートルのT形鋼）を解体用つかみ機の先端に挟んで引き抜いたところ、支柱が引き抜けた反動でつかみ機の先端から外れ、前方にいた被災者の方向に飛来、首に当たり、死亡した。            |
|                        |                    |               | 解体用機械       |  |
| No.21<br>11月<br>15～16時 | 作業員<br>30歳代<br>7年  | その他の<br>建築工事業 | 墜落・転落       | 倉庫の屋根補修作業において、スレート屋根上に上り、ガリバリウム鋼板を取り付けする作業中、スレート屋根を踏み抜き、高さ約7メートル下のコンクリート床面に墜落した。   |
|                        |                    |               | 屋根等         |  |
| No.22<br>11月<br>15～16時 | 作業員<br>50歳代<br>5年  | その他の<br>小売業   | 転倒          | フォークリフトで倉庫に保管している飼料（草を束ねた物、約35キログラム）をトラックに積み込む作業中、緩やかな坂道を荷を積んだフォーク部分を上げた状態でバックしていたところ転倒し、その下敷きになった。その後、ガソリンが漏れ出し、被災者に引火した。 |
|                        |                    |               | フォークリフト     |  |
| No.23<br>11月<br>9～10時  | 土工<br>70歳代<br>50年  | 土地整理<br>土木工事業 | 激突され        | 造成工事現場において、重機を搬入する仮設道路を作るため、建設機械で碎石を敷いた箇所を平らにする作業を行っていたところ、その後方で、レーキで碎石を敷きならしていた被災者が、後退してきた建設機械のキャタピラに下半身を巻き込まれた。          |
|                        |                    |               | 掘削用機械       |  |

(注) 死亡災害事例は速報であり、令和元年11月25日現在の労働者死傷病報告から集計したものである。